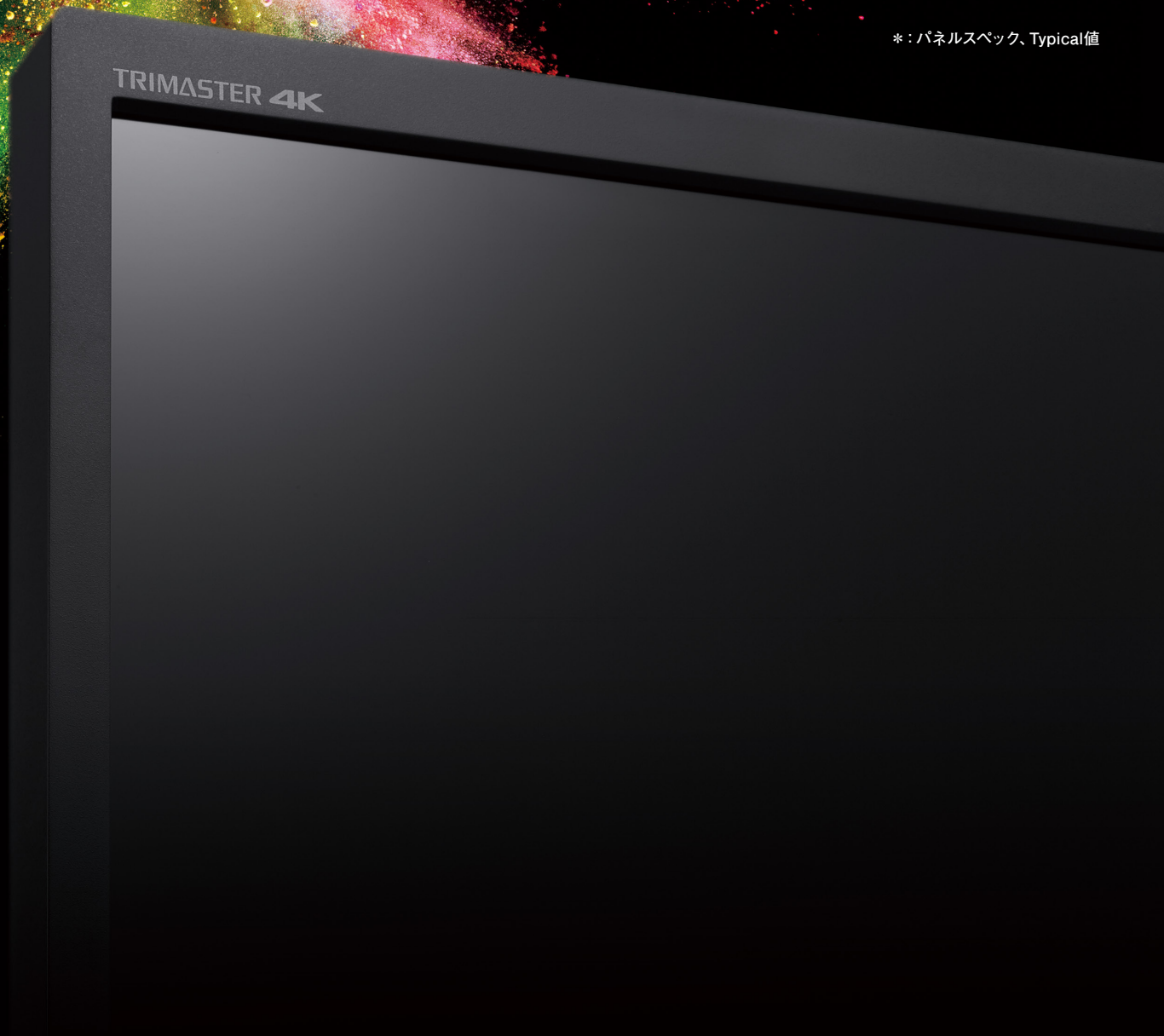
SONY

業務用4K液晶モニター

PVM-X3200
PVM-X2400
PVM-X1800

マスターモニターから一貫した色再現と
全白時1,000cd/m²*を実現した
4K HDR対応ピクチャーモニター

*：パネルスペック、Typical値



TRIMASTER 4K HDR SR Live for HDR

● 掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

sony.jp/pro-monitor/

TRIMASTER 4K HDR SR Live for HDR

NEW

32型業務用4K液晶モニター
PVM-X3200
希望小売価格 1,900,000円＋税

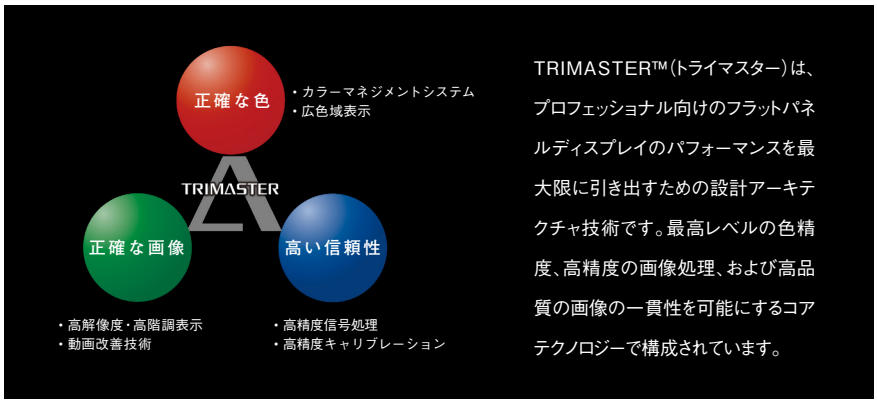
24型業務用4K液晶モニター
PVM-X2400
希望小売価格 1,400,000円＋税

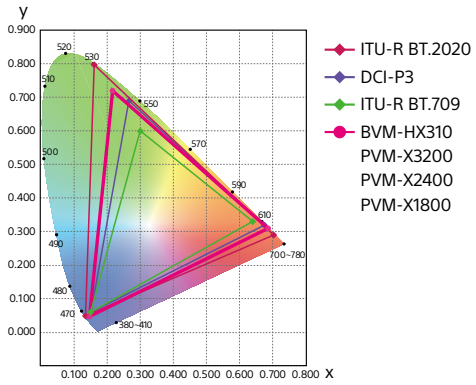
18型業務用4K液晶モニター
PVM-X1800
希望小売価格 1,150,000円＋税

TRIMASTER技術を搭載し、マスターモニターと同じ色域を実現

4K HDR映像制作の基準モニターとして高い評価を得ているマスターモニター「BVM-HX310」と同一色域、かつ全白時1000cd/m²*の広色域液晶パネルを用い、忠実に色を再現するピクチャーモニターです。マスターモニターからピクチャーモニターまで一貫した色管理を実現することにより、撮影から仕上げまで映像制作現場における円滑なコミュニケーションをサポートします。

＊：パネルスペック、Typical値





■ワークフローにおけるマスターモニターとピクチャーモニターの使用例

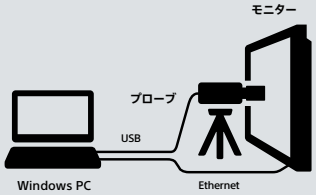
ライブ制作

撮影	プレイアウト	ライティング調整	VEオペレーション（映像調整・信号監視）	スイッチング	マスター送出
PVM	PVM	BVM	BVM	BVM	PVM
LMD	LMD	PVM		PVM	LMD
		LMD		LMD	

ドラマ、映画、CM制作

撮影	CG・VFX制作	オフライン・オンライン編集	カラーグレーディング	品質確認（QC）	クライアント確認
PVM	PVM	BVM	BVM	BVM	BVM
LMD	LMD	PVM			PVM
		LMD			

マスターモニター：BVMシリーズ　ピクチャーモニター：PVM/LMDシリーズ



プローブ対応の高精度キャリブレーション機能を搭載

モニター本体が、工場出荷時に色度、ガンマ、色温度やユニフォミティー特性のパネル個体差を個々に測定管理し、その個体差を吸収して最適な調整を行うことで、精度の高い画質を実現しています。また市販のプローブを使ったホワイトバランスの自動調整も可能です。*

＊ 自動調整は機器ファームウェアVer.3.0以降と色温度自動調整ソフトウェアVer.1.7以降で対応します。（2022年2月Webサイト配布予定）
※ キャリブレーション精度はプローブの性能に依存します。推奨プローブ：コニカミノルタ社製カラーアナライザーCA-310/410
※ 出荷精度に準じた高性能プローブを用いて、弊社エンジニアが色調整を行うキャリブレーションサービスも提供しています

主な特長

低輝度領域の再現をサポートする新開発機能

■ ダイナミックコントラストドライブ

シーンに応じて動的にコントラストを変動させる、新開発のバックライト駆動システムです。暗部と明部が混在するコンテンツで、全体のコントラストのバランス確認に使用できます。例えば、白く輝度が高い映像では最大輝度を生かした表示ができる一方、暗く影の多い映像では輝度を抑えて暗部の再現性を優先するなど、動的にコントラストを広げて表示します。

■ ブラックディテール High/Mid./Low

バックライトを一定に下げることで低輝度領域にコントラストを割り当て、黒色の再現を優先します。撮影時に暗部ノイズの確認などに使用できます。High/Mid./Lowの3段階の輝度設定が可能で、ハイライト部分は、クリップ、ゼブラ、ロールオフ*の3種類から、用途に合わせて選択できます。

＊：2022年2月Ver3.0対応予定

Mid. クリップ

Mid. ゼブラ

Mid. ロールオフ

進化したスコープ機能

ウェーブフォームモニター（WFM）、ベクトルスコープ（Vector）、CIE1931 xy色度図のカラーガマットスコープ（CGS）*、オーディオレベルメーター（ALM）は、リアルタイムに追随し高精細に表示します。WFMは輝度/RGB/YCC切り替え、暗部階調の拡大、1ライン表示にも対応し、各種EOTFに合わせたモニタリングが可能です。機材を減らし省スペースの撮影を実現します。

＊：2022年2月Ver3.0対応予定

フォルスカラー*

カメラで捉えた映像の輝度を色付け表示し、信号レベルで監視します。白飛びや黒潰れを防ぎ、アイリスの決定を補助します。サイドバイサイド機能と併せて使用することもできます。CineAltaカメラ VENICEと同じ設定を導入しました。

＊：2022年2月Ver3.0対応予定

カメラフォーカス機能*

フォーカスが合った被写体の輪郭が強調され、カメラの素早く正確なフォーカス合わせを手助けします。映像の白黒/カラー選択、輪郭強調の色や太さ、周波数も変更でき細かな設定が可能です。カムコーダーPXW-FX9と同等の機能を踏襲しています。

＊：2022年2月Ver3.0対応予定

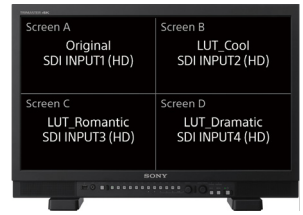
ユーザーLUT*

USBメモリーを用いてモニター内部にAdobeの .cube形式（33/17格子点）のユーザーLUTを30個まで記憶し、画面表示に適用します。HDR-SDR変換ライセンスの導入により、LUT適用後の信号を拡張SDIから出力できます。

*LUT：ルックアップテーブル

クワッド ビュー

4系統の非同期HD信号を、4画面に分割して表示します。各画面毎に表示設定を変更したりユーザーLUTが適用できます。4Kモニターとしてだけでなく、HD×4台分のマルチビューモニターとしても使用できます。



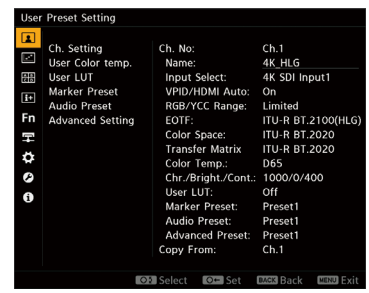
サイド バイ サイド

2系統のHD画面を上部左右に表示し同時に各画面のスコープを下段に表示できます。カメラ2系統分のピクチャーモニターと波形モニターとして活用でき、機材を減らし効率よい運用が可能です。HDR-SDR変換ライセンスの導入により、HDR信号*（右上）とその信号をモニター内部で変換したSDR信号（左上）を同時表示します。

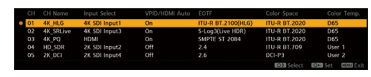
＊：4K入力にも対応

見やすいメニュー構成、チャンネル切り替え方式を採用

設定メニューは、各項目を一覧で表示しながら、直感的に切り替えられます。チャンネルをはじめとする一部機能には、名称を追記できます。管理がしやすいように、モニターの設定を一括で保存し呼び出せるSave/Load機能も備えています。



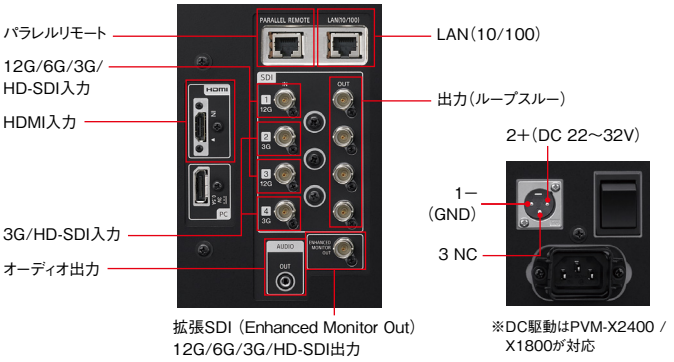
入力や表示切り替えは、チャンネル（CH）切り替え方式を採用。前面コントロールパネルのCH SELECTから、予め設定した30CHを呼び出せます。ファンクションボタンに指定CHを割り当てることで、CHに紐づけられた異なるマーカーやユーザーLUTを即座に切り替えることができます。



主な特長

12G-SDIを2系統、HDMIを搭載

12G/6G/3G/HD-SDIに対応し、最大で12G-SDI×2系統、3G-SDI×2系統、HDMI×1系統の入力ができます。3G-SDI Quad Linkの場合は、2サンプルインターリーブディビジョン(2SI)とスクエアディビジョン(SQD)にも対応し、あらゆる制作現場で4K表示を実現します。EOTFやカラースペースなど4K制作でより複雑になった表示設定は、ビデオペイロードIDに準じた自動切替も選択できます。HDR-SDR変換ライセンスの導入により、モニター内部でHDRからSDRへ変換した信号やユーザーLUTを適用した信号を拡張SDIから出力できます。



大音量フロントステレオスピーカーを搭載

騒音が激しい屋外やマシンルームでも大人数で音の確認ができます。前面のファンクションキーにはAudio Mutingを割付られ即座に消音できます。

EIA19インチラックマウントに対応

24型と18型はラックマウントに対応。オプション品でラックマウントアダプターと運搬用保護パネルをご用意しています。

PVM-X1800実装時

PVM-X2400実装時

PVM-X2400(側面)

その他の特長

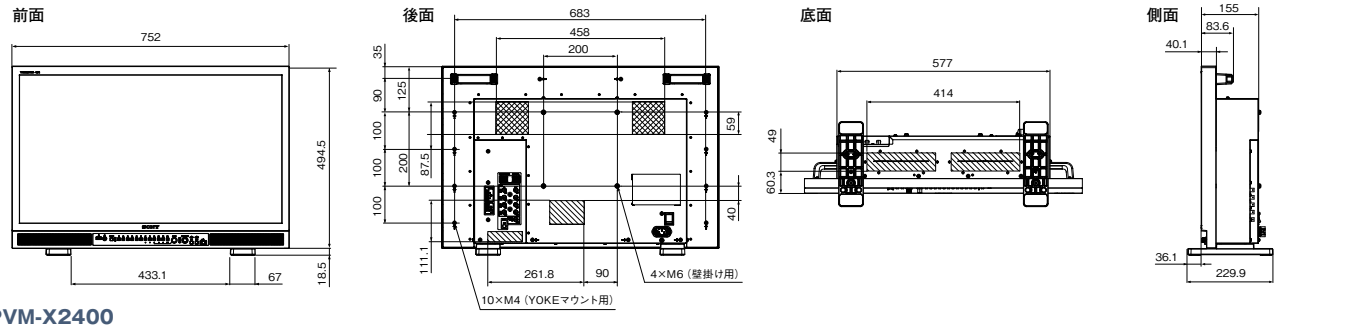
- 各種マーカー同時表示
  (センター/アスペクト/エリア・フレキシブルエリア)
- タイムコード表示
- センターズーム
- ネイティブスキャン/アンダースキャン
- 12個のファンクションキーアサイン
- ファンクションキー長押しによるダイレクト設定
- 起動設定機能
- ユーザープリセット機能
- 設定保存や初期化リセット、
  ファームウェアアップデート時のパスワード管理
- USBメモリーを用いたセッティングコピー*
- USB電源供給
- ペイロードIDによる自動設定
- SR Live Metadata表示
- SR Live Metadataに基づいたモニター内部での信号変換の自動設定に対応
  (HDR-SDR変換ライセンス導入時)
- ファームウェアのアップデート対応

ほか

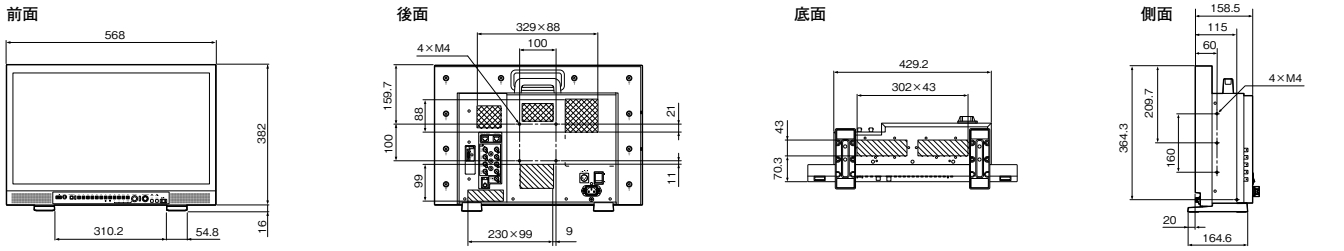
＊：2022年2月Ver3.0対応予定

外形寸法図

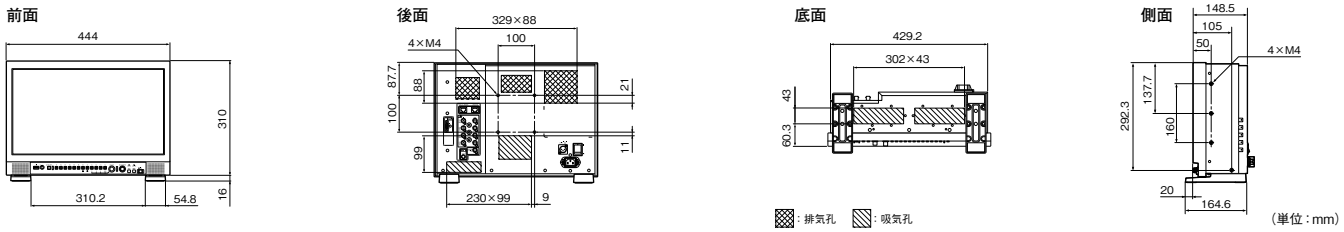
PVM-X3200



PVM-X2400



PVM-X1800



(単位:mm)

対応信号フォーマット

信号システム	信号フォーマット			
2K/HD (HD-SDI)				
1920×1080 / 60i*1、50i、30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit		
1280×720 / 60p*1、50p、30p*1、25p、24p*1	4:2:2 YCbCr	10bit		
2048×1080 / 30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit		
2K/HD (HD-SDI Dual Link)				
1920×1080 / 60p*1、50p	4:2:2 YCbCr	10bit		
1920×1080 / 60i*1、50i、30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit		
	4:4:4 YCbCr			
2048×1080 / 60p*1、50p、48p*1	4:2:2 YCbCr	10bit		
2048×1080 / 30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit		
	4:4:4 YCbCr			
2K/HD (3G-SDI)				
1920×1080 / 60p*1、50p	4:2:2 YCbCr	10bit	Level A/Level B-DL	
1920×1080 / 60i*1、50i、30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	
	4:4:4 YCbCr			
1280×720 / 60p*1、50p、30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	10bit	Level A	
	4:4:4 YCbCr			
2048×1080 / 60p*1、50p、48p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level A/Level B-DL	
2048×1080 / 30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	
	4:4:4 YCbCr			
2K/HD (3G-SDI Dual Link)				
1920×1080 / 60p*1、50p	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	
	4:4:4 YCbCr			
2048×1080 / 60p*1、50p、48p*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	
	4:4:4 YCbCr			
4K/UHD (3G-SDI Dual Link)				
3840×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level B-DS	2SI/SQD*2
3840×2160 / 30PsF*1、25PsF、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level B-DS	SQD
4096×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level B-DS	2SI/SQD*2
4096×2160 / 30PsF*1、25PsF、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level B-DS	SQD
4K/UHD (HD-SDI Quad Link)				
3840×2160 / 30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit		SQD
4096×2160 / 30p*1、30PsF*1、25p、25PsF、24p*1、24PsF*1	4:2:2 YCbCr	10bit		SQD
4K/UHD (3G-SDI Quad Link)				
3840×2160 / 60p*1、50p	4:2:2 YCbCr	10bit	Level A/Level B-DL	2SI/SQD
3840×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	2SI/SQD
	4:4:4 YCbCr			
3840×2160 / 30PsF*1、25PsF、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	SQD
	4:4:4 YCbCr			
4096×2160 / 60p*1、50p、48p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Level A/Level B-DL	2SI/SQD
4096×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	2SI/SQD
	4:4:4 YCbCr			
4096×2160 / 30PsF*1、25PsF、24PsF*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Level A/Level B-DL	SQD
	4:4:4 YCbCr			
4K/UHD (6G-SDI Single Link)				
3840×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Model 1	2SI/SQD
4096×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Model 1	2SI/SQD
4K/UHD (12G-SDI Single Link)				
3840×2160 / 60p*1、50p	4:2:2 YCbCr	10bit	Model 1	2SI/SQD
3840×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Model 1	2SI/SQD
	4:4:4 YCbCr			
4096×2160 / 60p*1、50p、48p*1	4:2:2 YCbCr	10bit	Model 1	2SI/SQD
4096×2160 / 30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	10/12bit	Model 1	2SI/SQD
	4:4:4 YCbCr			

*1　フレームレート1/1.001にも対応しています

*2　Squareのとき（2SIのときも物理的には同一）

※ 2SI：2-sample Interleave division の略。SQD：Square division の略

※ SR Live Metadataの受信対応およびPVML-HSX1導入時の拡張SDI入出力については取扱説明書を参照ください

信号システム	信号フォーマット	
HDMI		
640×480 / 60p*1	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
720×480 / 60p*1	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
720×576 / 50p	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
1280×720 / 60p*1、50p	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
1920×1080 / 60i*1、50i、60p*1、50p、30p*1、25p、24p*1	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
2048×1080 / 60p*1、50p、48p、30p*1*6、25p*6、24p*1	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
3840×2160 / 30p*1*2、25p*2、24p*1*2	4:4:4 RGB	8/10/12bit*3*5
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit*3*4
	4:2:2 YCbCr	12bit
4096×2160 / 30p*1*2、25p*2、24p*1*2	4:4:4 RGB	8/10/12bit*3*5
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit*3*4
	4:2:2 YCbCr	12bit
3840×2160 / 60p*1*2、50p*2	4:4:4 RGB	8bit*3
	4:4:4 YCbCr	8bit*3
	4:2:2 YCbCr	12bit*3
	4:2:0 YCbCr	8/10bit
4096×2160 / 60p*1*2、50p*2	4:4:4 RGB	8bit*3
	4:4:4 YCbCr	8bit*3
	4:2:2 YCbCr	12bit*3
	4:2:0 YCbCr	8/10bit
800×600 / 60p	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit
1024×768 / 60p	4:4:4 RGB	8/10/12bit
	4:4:4 YCbCr	8/10/12bit
	4:2:2 YCbCr	12bit

*1　フレームレート1/1.001にも対応しています

*2　4K相当の信号です

*3　メニュー内「HDMI In. Setting」で「Enhanced Format」を選択する必要があります。また、この入力信号を使用する際にはPremium High Speed HDMIケーブルをご使用ください（30P、25P、24P信号は4:4:4 RGB/YCbCr 10/12bit信号が対象です）

*4　4:4:4（YCbCr）10/12bit信号は、4:2:2（YCbCr）10/12bit信号に変換して表示します。正しく表示されない場合は、入力信号として4:4:4（YCbCr）8bit信号、または4:2:2（YCbCr）12bit信号をご使用ください

*5　4:4:4（RGB）10/12bit信号は、4:2:2（YCbCr）10/12bit信号に変換して表示します。正しく表示されない場合は、入力信号として4:4:4（RGB）8bit信号、または4:2:2（YCbCr）12bit信号をご使用ください。ただし、AVI Info（信号情報）を検出できない場合や、「RGB/YCC Range」を「Full」に設定している場合で入力信号がLimited信号と判別された場合は、4:4:4（RGB）8bit信号として表示します

*6　EDID（Extended Display Identification Data）には記載されていない信号システムです

オプション品

拡張ライセンス

HDR-SDR変換ライセンス
PVML-HSX1
希望小売価格 400,000円+税

X3200 X2400 X1800

遠隔操作用コントローラー

モニターコントロールユニット
BKM-17R
希望小売価格 110,000円+税

X3200 X2400 X1800

簡易着脱式の運搬用保護パネル

プロテクションパネル
PVMK-PX24
希望小売価格 35,000円+税

X2400

プロテクションパネル
PVMK-PX18
希望小売価格 30,000円+税

X1800

19インチラックマウント用ブラケット

マウンティングブラケット
PVMK-RX24
希望小売価格 36,000円+税

X2400

マウンティングブラケット
PVMK-RX18
希望小売価格 32,000円+税

X1800

HDR-SDR変換ライセンス

PVML-HSX1

希望小売価格 400,000円+税

モニター内部で4K HDRからHD SDRへ信号を変換・表示し、拡張SDIから出力する新しいソリューションです。ユーザーLUT適用後の信号も拡張SDIから出力できます。ロケ現場の機材と電源系統を減らしコンパクトな取り回しを実現します。HDR-SDR変換は手動で設定できるだけでなく、システムカメラなどから重畳される SR Live Metadata に応じた設定切替を自動で行えます。

※Ver.2.0およびVer.3.0では、画とメタデータの拡張SDI出力に対応します。TCとAudioは対応しません
※2022年2月予定のVer.3.0では、購入時もしくはファームウェアアップデート時のOperation Timeから+240HまでPVML-HSX1の機能を試用できます

映像品質を維持する色管理ソリューション

モニターキャリブレーションサービス

弊社エンジニアが調整作業を行う色管理ソリューションです。
2年目以降、年1回以上の実施を推奨しています。
詳しくはWebサイトをご覧ください。

解説ムービーは
こちら

■ 主な仕様

			PVM-X3200	PVM-X2400	PVM-X1800
ディスプレイパネル	液晶パネル		a-Si TFT アクティブマトリクス		
	画像サイズ		32.0型	24.0型	18.4型
	解像度（H×V）、アスペクト比		3,840×2,160ピクセル、16：9		
	有効画素数		99.99%		
	表示色		約10.7億色		
	パネルフレームレート		48/50/60Hz（48/60Hz時は1/1.001フレームレートにも対応）		
	視野角（パネル仕様）		上89度 / 下89度 / 左89度 / 右89度（コントラスト>10：1、Typical値）		
	輝度（パネル仕様）		1,000cd/㎡ *1		
	標準輝度（SDR100%白色信号入力時）		100cd/㎡		
画像系	色温度		D60、D65、D93、DCI*2、User1 – 10（5,000 - 10,000K）		
	カラースペース		ITU-R BT.2020*3、ITU-R BT.709、DCI-P3*3、S-Gamut/S-Gamut3*3、S-Gamut3.Cine*3		
	伝送マトリクス		ITU-R BT.2020*4、ITU-R BT.709		
	EOTF		2.2、2.4、2.6、2.4(HDR)、S-Log3、S-Log3(Live HDR)、SMPTE ST 2084、ITU-R BT.2100(HLG)		
入出力系	SDI入出力		BNC×2（12G/6G/3G/HD）、BNC×2（3G/HD）　インピーダンス：75Ω不平衡		
	拡張SDI出力*5		BNC×1（12G/6G/3G/HD）　インピーダンス：75Ω不平衡		
	HDMI入力		HDMIコネクター×1（HDCP 2.3）		
	パラレルリモート		RJ-45　8ピン×1（固定ピンアサイン）		
	シリアルリモート（LAN）		RJ-45（ETHERNET、10BASE-T/100BASE-TX）		
	音声モニター出力		ステレオミニジャック×1		
	内蔵スピーカー出力		2.0W+2.0Wステレオ		
	ヘッドホン出力		ステレオミニジャック×1		
一般	電源		AC 100～240V、3.2～1.2A、50/60Hz	AC 100～240V、2.6～1.0A、50/60Hz DC 22～32V、9.9～6.3A*6	AC 100～240V、2.1～0.8A、50/60Hz DC 22～32V、8.2～5.1A*6
	消費電力		AC 最大約280W、オフモード時 0.3W	AC 最大約225W、DC 最大約205W、 オフモード時 0.3W	AC 最大約180W、DC 最大約165W、 オフモード時 0.3W
	動作条件	温度	0℃～35℃		
		推奨使用温度	20℃～30℃		
		湿度	30%～85%以下（結露のないこと）		
		気圧	700hPa～1060hPa		
	保存・輸送条件	温度	−20℃～+60℃		
		湿度	0%～90%		
		気圧	700hPa～1060hPa		
	質量 スタンド・ハンドル含む		約15.5kg	約10.5kg	約8.2kg
	外形寸法	スタンド・ハンドル除く*7	幅752×高さ494.5×奥行155 mm	幅568×高さ382×奥行158.5 mm	幅444×高さ310×奥行148.5 mm
		スタンド・ハンドル含む*7	幅752×高さ513×奥行229.9 mm	幅568×高さ398×奥行178.5 mm	幅444×高さ363.2×奥行168.5 mm*8
	付属品		AC電源コード、3極→2極変換プラグ、ACプラグホルダー、ハンドル（PVM-X1800のみ）、ご使用になる前に、保証書		

*1：輝度値は色温度D65（x,y=0.3127,0.329）時のTypical値で保証値ではありません　*2：DCI：x=0.314 y=0.351　*3：色域のRGB色度点は完全に包含されていません　*4：非定輝度に対応
*5：Enhanced Monitor Out、PVML-HSX1導入により有効化します　*6：XLRタイプ3ピン　*7：突起部を除く　*8：PVM-X1800のハンドルを除いた高さは326mm

⚠ 安全に関する注意　**商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。**

液晶画面についてのご注意　●液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります。また見る角度によって、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください　商品使用上の注意　●静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがあります。表示内容を変えたり画面全体を白表示にすることで徐々に解消されますが、長期にわたり同じ表示をし続けると元に戻らなくなることがありますので、ご注意ください　●お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償いたしかねますのでご了承ください　カタログ上の注意　●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください　●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で、多少異なる場合があります　●モニターの画面表示はイメージです　商標について　●「ソニー」および「SONY」、ならびにソニーの商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。● HDMI、HDMI および High Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です　● Adobe は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です ●その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。なお、本文中には TM、® マークは明記していません

法人のお客様向け
ソニー ウェブサイト　**sony.jp/pro/**

ソニーマーケティング株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

購入に関するお問い合わせ
業務用商品購入相談窓口
フリーダイヤル 0120-580-730
受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日、および弊社休業日は除く）

製品に関するお問い合わせ（使い方、故障診断など）
フリーダイヤル 0120-788-333　携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550
受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日、および弊社休業日は除く）

OP/CXOP-1 Printed in Japan.　(84951026)

2021.11
カタログ記載内容2021年10月現在
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用